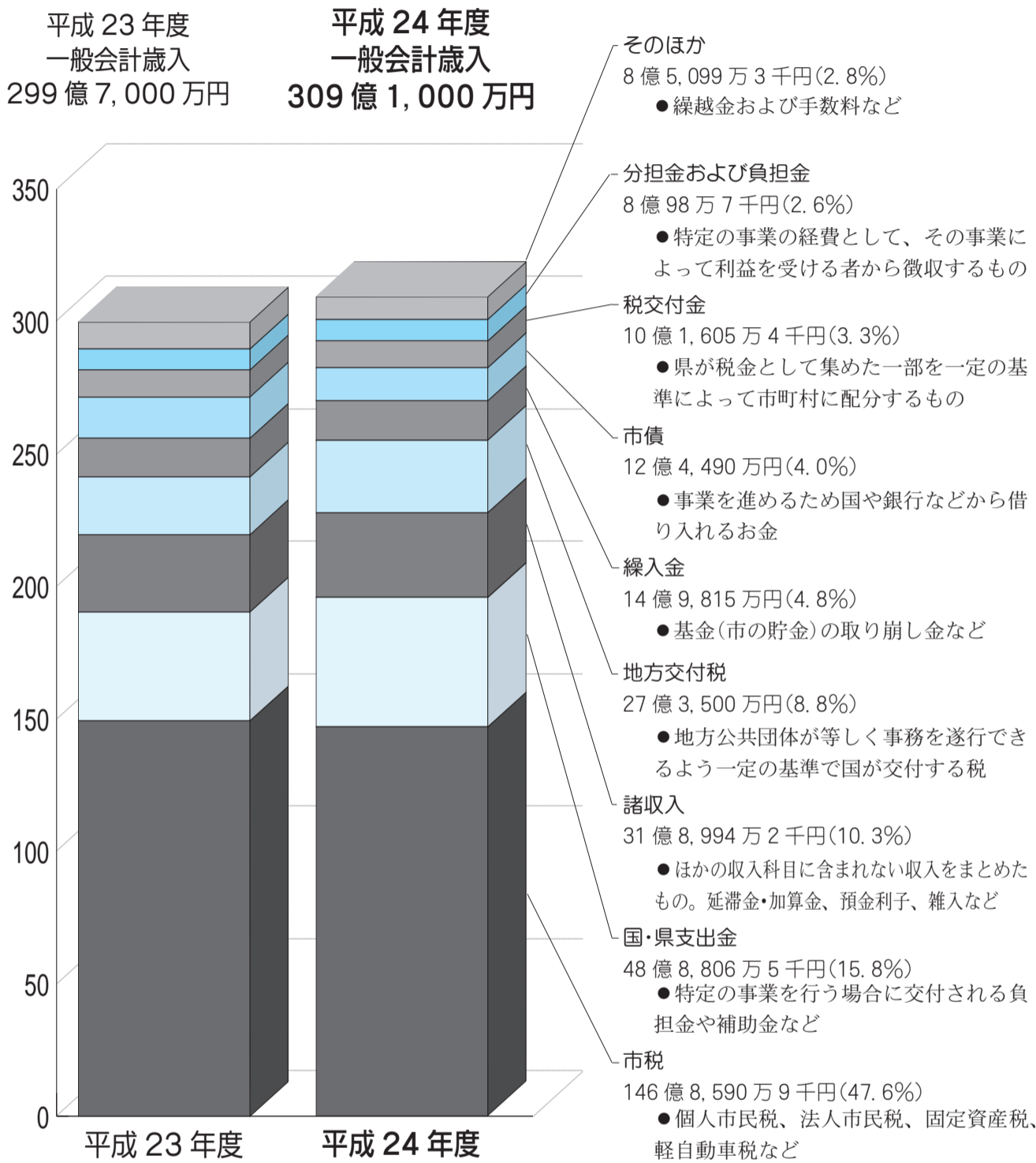


平成 24 年度当初予算

# 一般会計は 309 億 1,000 万円 予算総額は 447 億 871 万 3 千円



平成 24 年度の歳入は、景気の低迷による法人市民税の減収や評価替えに伴う固定資産税の減収などにより、市税収入は前年度に比べ減少の見込みですが、地方交付税や社会資本整備総合交付金（まちづくり交

付金）活用事業などの増額による国庫支出金の増などにより、前年度に比べ増加しています。また、（仮称）21 住区保育用地取得事業の終了などにより、市債が縮減され

平成 24 年度当初予算が、第一回市議会定例会で可決されました。一般会計は平成 23 年度当初予算と比べ 3.1% 増の 309 億 1,000 万円、これに特別会計と企業会計を加えた予算総額は 4.0% 増の 447 億 871 万 3 千円となりました。

一方、歳出は、人件費、公債費、扶助費など義務的経費は減少していますが、普通建設事業費で、21 住区道路・公園整備事業、木下駅北口交通広場整備事業、（仮称）多目的広場整備事業などの社会資本整備総合交付金（まちづくり交付金）を活用した補助事業が大幅に増えたことから、前年度より増額となりました。なお、平成 24 年度の主な事業については次ページのとおりです。

3) 図財政課財政班（☎内線 481548）

収入は、給料とパート収入、親からの仕送りなどで合わせて 480 万円です。それに対して支出は、食費、医療費、ローン返済のいわゆる義務的経費で 220 万円、生活費や子どもへの仕送りで 197 万円、その他、家の増改築費など、合計で 500 万円です。足りない分は、ローン借入れで何とかやりくりしています。

収入	
給料 (市税)	238 万円
パート収入 (使用料・手数料)	4 万円
親からの仕送り (地方譲与税・国庫支出金など)	147 万円
預金取崩し・利息 (繰入金・財産収入など)	25 万円
雑収入 (分担金、負担金・諸収入など)	66 万円
ローン借入 (市債)	20 万円
<b>合計</b>	<b>500 万円</b>

支出	
食費 (人件費)	102 万円
医療費 (扶助費)	70 万円
ローン返済 (公債費)	48 万円
生活費 (物件費・維持補修費など)	88 万円
子どもへの仕送り (繰入金・補助費など)	109 万円
家の増改築費 (普通建設事業費)	81 万円
預金 (積立金・貸付金・投資、出資金)	2 万円
<b>合計</b>	<b>500 万円</b>

市の財政と家計ではその仕組みは違いますが、平成 24 年度一般会計予算を分かりやすく身近な金額とするために、平成 24 年度一般会計当初予算の 309 億 1,000 万円を 500 万円の家計に例えてみました。

◆市の予算を家計におきかえると◆